

総合戦略事業の効果検証について

1 目的

本市総合戦略の効果的な推進を図るため、実施した事業について重要業績評価指標（KPI）に基づく効果検証を実施し、PDCAサイクルの確立を図る。

2 効果検証体制

喜多方市総合戦略「5-2 進捗管理と検証の体制」に基づき、内部評価及び外部評価を実施する。

内部評価は、一次評価（担当課による自己評価）及び二次評価（地域創生推進本部における評価）を実施する。

外部評価は、二次評価の実施後、評価内容の妥当性・客観性を担保するため、地域創生推進市民会議において実施する。

3 対象事業

平成 28 年度実施事業 40 事業

（内訳） 地方創生加速化交付金事業 11 事業（3 パッケージ 事業）

まち・ひと・しごと創生基金事業 29 事業

項目	地方創生加速化交付金事業	まち・ひと・しごと創生基金事業
(1) 補助率	国交付金事業（10/10）	—
(2) 事業数	11 事業（3 PKG 事業）	29 事業
(3) 実績額	49,507,235 円	93,490,052 円（基金充当額）

4 内部評価について

（1）実施日 平成 29 年 9 月 26 日（火）

（2）評価項目

総合戦略の進捗状況及び各事業の実績等を踏まえ、以下の項目について効果検証を行った。

ア 平成 28 年度実施事業の進捗状況の評価（C:Check）

イ 今後の方向性（A:Action）

※評価の区分については（裏面）のとおり。

（3）評価結果

資料 3 「まち・ひと・しごと創生基金事業効果検証シート」のとおり。

5 外部評価について

地域創生推進市民会議を開催し、外部有識者による外部評価を実施する。

外部評価の実施にあたっては、地域創生推進本部における評価後の資料を基に、評価を実施する。

(1) 評価の方法

平成 28 年度に実施した 29 事業（資料 4）について、KPI の進捗状況（資料 3）を勘案して以下の区分より評価を行う。

【評価区分】

- 1 事業の拡充が必要と考える
- 2 事業の継続実施が必要と考える
- 3 事業内容の見直しが必要と考える

【補足】

まち・ひと・しごと創生においては、人口減少の克服と将来にわたり活力ある地域社会を目指して、総合戦略で定めた KPI の達成に向け、各種事業に取り組むものです。

（各 KPI 及び具体的施策に関しては、喜多方市総合戦略 P10～P26 を参照。）

外部評価後、各担当課においては、評価・意見等を考慮し、効果的な事業計画（P:Plan）、実施（D:Do）を行うものとする。

内部評価における区分について

○平成 28 年度進捗状況（5 区分）

（KPI 目標値に向けた事業の進捗状況評価）

1 計画以上に進んでいる
2 計画どおり進んでいる
3 計画より遅れている
4 調査・検討・計画策定等
5 未実施

○今後の方向性（5 区分）

1 事業内容を拡充して継続実施
2 現在の内容どおり継続実施
3 事業内容を見直して継続実施
4 事業の廃止・中止
5 （予定どおり）事業完了

外部評価における区分について

（KPI 目標値に向けた事業の進捗状況評価）（3 区分）

1 事業の拡充が必要と考える
2 事業の継続実施が必要と考える
3 事業内容の見直しが必要と考える